

## 株式会社こ熊や (山口市/飲食業)



大阪府北区で腕を磨いた代表が、2004年、地元・山口市湯田温泉にて「酒肆こ熊や」を開業。2016年、現在の地に場所を移し、「新創作こ熊や」を開く。その後、常連客のリクエストに応える形でカレー専門店「小熊屋咖喱」を立ち上げ、2022年に湯田店を、2024年に宇部店を開店。「期待以上のお役に立つ」をコンセプトに、お客様、地域の皆様に愛される店づくりを心がけ、料理、空間、接客など提供する全てにおいてその質を追求する。

## 企業概要

- 代表者 原田 啓介
- 所在地 山口県山口市湯田温泉 1-2-1 白狐ビル1F
- 資本金 1,000万円
- 設立 2004年
- 従業員 30名 (パートを含む)
- TEL 083-932-6155
- FAX 083-932-6155
- URL <https://www.kogumaya.jp>

## 取組内容

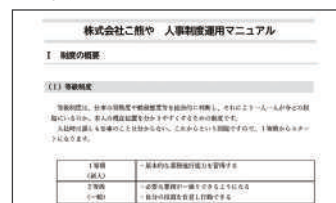
## 「目指すべきもの」が明確かつ公平な評価制度で定着率アップを目指す

## 01 従業員の理想的な働き方・給与額・福利厚生、代表の求める人材のヒアリング

## 02 従業員の業務内容の洗い出し

## 03 人事評価シート、人事制度運用マニュアルの作成

## ● 人事制度運用マニュアル



代表の求める人材のヒアリングと従業員の業務内容の洗い出しを改めて行ったことで、これまで曖昧になっていた会社が求める人材、能力、仕事内容を明確にした。また、従業員およびその家族に理想的な働き方や給与額、福利厚生をヒアリングも行い、その内容も踏まえて公平な人事評価、昇給を行うための評価シートを作成。同時に評価ごとの昇給額基準値も設定した。なお、評価シートについては6等級ごとに評価項目を分け、従業員が「次に何をを目指すべきなのか」をよりわかりやすくし、**向上心を持って業務に取り組める**ようにした。新しい人事評価制度の導入により、さらなる人材育成と定着率の向上、新たな雇用を目指す。

## アドバイザーからの一言

## 会社のフィロソフィーをいかに盛り込むかがポイントに

代表にヒアリングを行ったところ、方針や方向性がしっかりとありだったので、単に公平な評価基準を設けて導入するというだけでなく、会社のフィロソフィーを従業員に分かりやすく示せる評価制度を目指しました。これまで曖昧であったそれぞれの立場での役割や目指すべきものが明確にできたことで従業員が仕事に取り組みやすくなったとともに、職務基準を統一できたことにより正社員への転換制度も機能しやすくなったと感じています。皆のベクトルを合わせ、社業のさらなる発展につながっていく一助となることを期待しています。



リソラ社会保険  
労務士法人  
宇佐美 理世さん

経営者の  
想い客観的かつ公平に評価できる  
評価制度ができました!

統括マネージャー  
福永 由香里さん

「個人から小さな企業」に会社が転換期を迎えている中で組織として体制を整える必要があり、伴走支援事業を活用しました。会社の求める人物像を明確にする作業は大変でしたが、誰に対しても客観的かつ公平に評価ができる評価制度ができました。運用しながらブラッシュアップを重ね、この評価制度を弊社の盤石な土台にしていきます。

従業員の  
声可視化されたことで  
目指すべきものが明確に!

店長  
大箭 千春さん

従業員の意見も反映された新しい評価制度は目標や評価基準が可視化され、目指すべきものが分かりやすくなりました。また、会社の求めるものが改めて再認識できました。取り組みの一環として「会社に何を求めるか」を問われ、それについて家族とも話し合うことを求められ、今後の自分の人生設計について考えるいい機会にもなりました。